

今お住まいの住宅は、築何年ですか？

こんにちは。10月になりました。住宅は、必ず経年劣化していきます。その劣化の進行を防ぐ為に、こまめなメンテナンスが必要となります。特に外部に面する部分は、住宅の中でも一番劣悪な環境に置かれています。そこで、外部でも一番劣化しやすい屋根のメンテナンスについてお伝えします。

瓦材とそのメンテナンスが必要と思われる年数

和瓦	標準年数としては、50年～100年(ただし、漆喰等のメンテナンスは必要)
スレート瓦	標準年数としては、20年～25年(ただし、10年程度で一度防水塗装が必要)
セメント瓦	標準年数としては、30年～40年(ただし、20年程度で一度塗装が必要)
トタン金属屋根	標準年数としては、10年～20年(ただし、7年程度で、塗装が必要)

和瓦・陶器瓦



スレート



セメント瓦



トタン金属屋根



上記年数を著しく経過した場合は、雨漏りの原因になったり、見えない部分の屋根下地材まで腐食してしまえが必要になることがありますので早い目のメンテナンスをお勧めします。そのメンテナンスが必要な時期を判断する目安としては、上記の年数や、雨漏り、屋根材の塗装が劣化している等々、です。

住宅も人間の体と同じ様に、日頃のメンテナンスや、日常の点検が大切です。
先日の台風では、お宅の屋根は大丈夫でしたか？
今後も台風は発生すると思いますが、被害が出ないことを祈るばかりです！

工事部 西村 眞利